

仁川小だより



3月号

令和6(2024)年2月29日

未来を生きていく子どもたちにとって大切なこと

「『What's your hobby?』でも通じますが、『What do you like to do in your free time?』のほうが、英語圏における会話の場面では自然ですね。」

高校生のときだったと思うのですが、英語の授業で先生が上のようにお話された際、「僕たちが学習している英語の表現は、英語を母語とする方にはどんなふうに聞こえているんだろう・・・」と、ふと考えたことがあります。とにかく授業などで「趣味は何ですか?」と聞かれた際、当時は適当に「My hobby is reading a book.」と返答をして、その場をしのいでいました。大人になってからも趣味を聞かれる機会は幾度とあり、その時々にはまっていた「ゴルフ」「ダイビング」「自転車」「バイク」「旅行」などと、質問の相手や状況に応じて無難に答えていました。真剣に考えると、それらは趣味ではなく、ただ単に「できること」だったり「好きなこと」であって、のめりこむ対象ではなかったかもしれせん。今、「What do you like to do in your free time?」と質問されたら、ストレス解消のための「食べ歩き」と答えるでしょう。

さて、皆さんは、ご自分の趣味や興味のある事柄について、SNS やインターネットで検索をされることはあるでしょうか。例えば、ゴルフが好きな方であったら、次のような事柄を検索されたご経験があるのではないのでしょうか。

プレーしてみたいゴルフ場やコース、使ってみたいクラブ(道具)、気になるウェア

こうした事柄を検索する際、一般的には「人気がある場所(もの)」を調べ、そこから情報を絞り込んでいくこととなります。あらかじめ、ご友人との会話や情報誌などから「興味のある場所(もの)」がある程度限定されている方は、その「対象」の評判を検索されると思います。こうした段階を経て、ある程度「対象」の的が絞られてくると、その選択を肯定的に述べているサイトに出会う機会が多くなり、「自分の選択は正しい」と背中を押してくれる意見が一般的であるかのように感じてしまうことがあります。そして、世の中の多くの方が自分と同じ選択をしているように感じてしまい、少しでも早く「決定(購入)しないとチャンスを逃してしまう」といった焦燥感にさいなまれるといったご経験をされたことはないのでしょうか。

「フィルターバブル」という言葉があります。「フィルターバブル」とは、自分の考え方と似た傾向にある情報が「泡の壁」のように自分を取り囲み、自分とは異なる意見や情報が見えにくくなっている状態を指す言葉です。SNS やインターネットで検索をしていると、自分の欲しい情報がすぐに得られたり、以前検索したものが表示されたりすることがあります。しかし、自分が見ている SNS やインターネットの世界が、ほかの人にも同じように見えているわけではありません。「パーソナライゼーション機能」「フィルタリング機能」によって利用者の思考に近い情報が優先的に表示され、望まない情報からは遠ざけられているからだそうです。よく似た現象を表す言葉に「エコーチェンバー」というものがあります。紙面の都合上割愛しますが、ご興味のある方は調べてください。

総務省のサイトでは、こうした現象により次のようなことが懸念されると示してありました。

アルゴリズム機能で配信された情報を受け取り続けることにより、ユーザーは、自身の興味のある情報だけにしか触れなくなり、あたかも情報の膜につつまれたかのような「フィルターバブル」と呼ばれる状態となる傾向にある。このバブルの内側では、自身と似た考え・意見が多く集まり、反対のものは排除されるため、その存在そのものに気づきづらい。

また、SNS 等で、自分と似た興味関心を持つユーザーが集まる場でコミュニケーションする結果、自分が発信した意見に似た意見が返ってきて、特定の意見や思想が増幅していく状態は「エコーチェンバー」と呼ばれ、何度も同じような意見を聞くことで、それが正しく、間違いのないものであると、より強く信じ込んでしまう傾向にある。

フィルターバブルやエコーチェンバーにより、インターネット上で集団分極化が発生しているとの指摘がある。意見や思想を極端化させた人々は考えが異なる他者を受け入れられず、話し合うことを拒否する傾向にある。フィルターバブルやエコーチェンバーによるインターネット上の意見・思想の偏りが社会の分断を誘引し、民主主義を危険にさらす可能性もありうる。

文部科学省の資料によると、子どものスマートフォン保有率は年を追うごとに増加しています。

このまま進むと、小学生も中・高校生と同様の保有率に近づくのではないのでしょうか。

	2010年度		2022年度
小学生	0.0%	→	64.0%
中学生	1.3%	→	91.0%
高校生	3.8%	→	98.9%

SNS やインターネットの利用が決して悪いわけではありません。しかし、こうした特性があることを子どもたちは理解しておかないと、SNS やインターネットが身近になることで、考えが異なる他者を受け入れられず、偏った意見や思想に囲まれた世界から抜け出せなくなる可能性があります。今の小学生が私の年齢になる 2067 年頃には、国内の外国人の割合が1割を超えるという試算もあります。異なる文化や多様な考え方を受け入れた上で自分の考えをもつ姿勢は、未来を生きていく子どもたちには大切なことだとつくづく思っています。(校長 山下 昌裕)

3月行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金	ALT(3,6年)	17	日	
2	土		18	月	短縮授業(給食なし)
3	日		19	火	短縮授業(給食なし),卒業式リハーサル
4	月		20	水	春分の日
5	火	ALT(4,5年)	21	木	短縮授業(給食なし),SSW 来校日
6	水	美スケツ(PTA 美化委員会による清掃活動)	22	金	卒業式(1~4年家庭学習日)
7	木	登校指導,仁川っ子活動,SSW 来校日	23	土	
8	金	本の貸出最終日,交通安全教室(3年)	24	日	
9	土		25	月	修了式,新1年生を迎える準備(5年)
10	日		26	火	春季休業(~4/7)
11	月	体育館使用禁止(~22日),図書室閉館(~15日)	27	水	【4月の主な予定】 4/8 始業式 4/9 入学式(2~5年家庭学習日) 4/16 離任式 4/18 全国学力・学習状況調査(6年) 4/19 全国学力・学習状況調査の質問紙調査(6年)
12	火	学年一斉下校,市内一斉防犯活動日	28	木	
13	水	地区児童会,美スケツ	29	金	
14	木		30	土	
15	金	給食最終日,大掃除	31	日	
16	土				